会員各位

公益社団法人鳥取県中部医師会会 長 松 田 隆 (公 印 省 略)

かかりつけ医等依存症対応力向上研修会開催について

(日本医師会生涯教育制度 2.0 単位 C C 10,11,69,82)

「ベンゾジアゼピン受容体作動薬の長期投与症例における処方減算の免除申請に必要な講演」 日本医師会生涯教育制度 カリキュラムコード 69 不安が取得できます。

師走の候会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本会では鳥取県より委託を受けてかかりつけ医等が依存症の基礎知識や対処方法、 関係機関との連携について習得し、依存症の早期発見・早期治療による一層の依存症対策を 推進するため、かかりつけ医等依存症対応力向上研修会を実施することになりました。 つきましては、ご多忙中とは存じますが、会員の皆様の多数のご出席をお願い致します。

記

- 1. 日 時 令和2年1月31日(金)午後7時~9時
- 1. 場 所 鳥取県中部医師会館
- 1. 日 程
 - ・講演1:「アルコール健康障害支援拠点機関の取組みと減酒事例」

渡辺病院 副院長 山下陽三 先生

・体験談:鳥取県断酒会員より

・講演2:「アルコール健康障害と地域医療連携の課題」

北星学園大学 社会福祉学部 教授 田辺等 先生

• 事例発表: 厚生病院 三好謙一 先生

: 倉吉病院 佐藤雄紀 先生

:中部総合事務所福祉保健局 福田 祥悟 氏

・コメントと意見交換

閉会

かかりつけ医等依存症対応力向上研修会参加申込書

医療機関名	氏 名